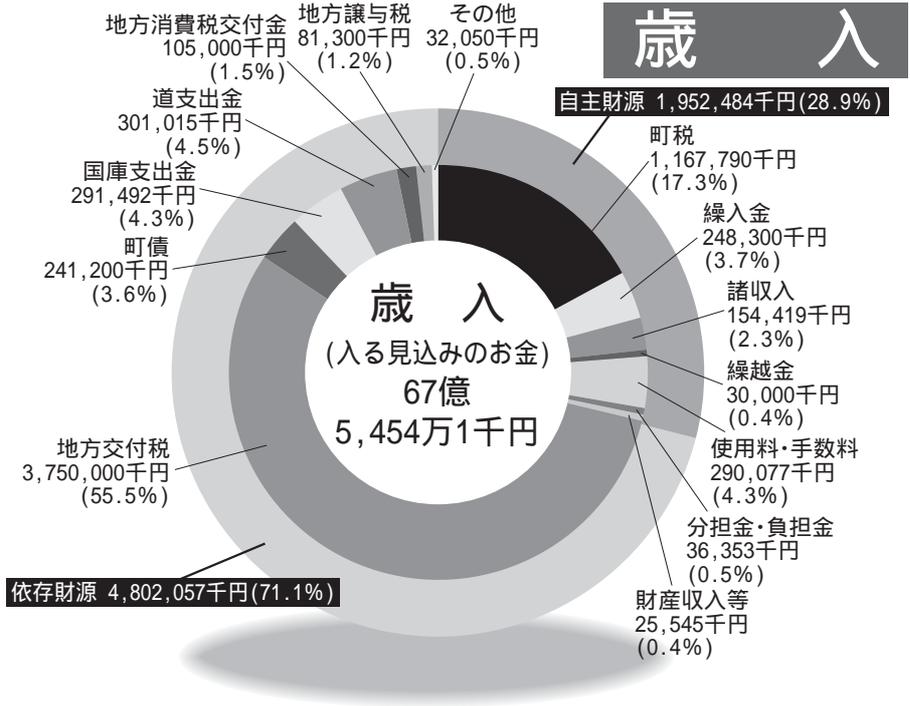


公共下水道事業特別会計における公債費と建設事業の減少などにより、6の特別会計予算総額は33億7,357万円となり、前年度に比べ3.9%の減となりました。

特別会計

水道建設事業に伴う水道施設改良工事の増により、水道事業会計の予算総額は、5億1,114万円となり、前年度に比べ13.0%増となりました。

水道事業会計



用語解説

町の会計の中心となるのが一般会計です。行政運営の基本となる経費の全てを計上したもので、町行政の目的を達成するために必要な経費を経理する会計です。行政サービスのほとんどが、一般会計で賄われています。

一般会計

特別会計は、町が特定の事業を行う場合その他特定の収入を特定の支出に充て一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合など、一般会計と分けて町が条例で設置することができる会計です。

特別会計

企業会計は、独立採算性を原則とする、一般的には、株式会社等の民間企業における会計をいうもので、民間企業に近い事業を行う場合に設置される会計です。企業の経済性を発揮するとともに、企業会計設置の目的である公共の福祉を増進するよう運営されることが求められています。

企業会計

平成22年度 会計別予算額

(単位:万円、%)

会計名	平成22年度 予算額	平成21年度 予算額	増減額	増減率
一般会計	67億5,454	66億4,981	1億 473	1.6
特別会計	33億7,357	35億1,141	1億3,784	3.9
国民健康保険	15億 730	15億4,045	3,315	2.2
公共下水道事業	8億8,448	9億6,592	8,144	8.4
老人保健	13	25	12	48.0
介護保険	7億4,468	7億6,903	2,435	3.2
簡易水道事業	9,606	1億 416	810	7.8
後期高齢者医療	1億4,092	1億3,160	932	7.1
水道事業会計	2億4,785	2億6,318	1,533	5.8
資本的支出	2億6,329	1億8,912	7,417	39.2
合計	106億3,925	106億1,352	2,573	0.2